

(様式2)

事業所名 グループホームこころあい芦屋

## 目標達成計画

作成日: 平成26年6月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	現在、地域との交流がなかなかできず、や王約出来たことが、バザーの開催であったが定期的にできていない。	地域の催し物参加、バザーの定期的な開催。少なくとも年2回は行う。	自治会の方との連携を取り、運営推進会議等での場にて地域の催し物の連絡をしていただき参加できる体制をとる。	12ヶ月
2	5	地域との交流がまだまだ少なくこころあい芦屋、認知症対応型共同生活介護というものに関して知らない方が多く感じる。	バザーにともない、よりこころあい芦屋を知って頂く為、こころあい芦屋主催の介護教室を開催する。	市役所、自治会等と連携を取りこころあい芦屋主催の介護教室を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。